

令和5年度 東京都人権啓発センター 人権啓発行事

主催：公益財団法人東京都人権啓発センター
協力：社会福祉法人 トット基金

手話狂言・トーク・上映

ろう文化の ちから

2024年 3/20 (水・祝)

開場12:30 | 13:30~16:30(終了予定)

赤坂区民センター ホール

参加
無料

380名
事前申込制
(抽選あり)



黒柳徹子さん
(トット基金理事長)
からのビデオ
メッセージも!

©下村一喜

第一部

手話狂言「六地蔵」(演目解説あり)

出演：日本ろう者劇団

手話狂言とは

室町時代から続く日本の古典芸能である狂言を、ろう者の俳優が手話を使って演じます。台詞を手話で表情豊かに表現し、声の台詞をあわせることにより、聞こえる人も聞こえない人も共に楽しむことができます。

第二部

米内山明宏が社会に伝えたかったもの

クロストークと米内山明宏インタビュー映像

トーク出演

江副 悟史

- 日本ろう者劇団代表
- ドラマ『silent』出演

丸山 正樹

- 作家『デフ・ヴォイス 法廷の手話通訳士』など

情報保障

手話通訳 / 点訳 / UDトーク



近年、ろう者をテーマにしたドラマや映画が公開され、ろう文化に注目が集まっています。聞こえる人も聞こえない人もともに楽しめる演劇として発展してきた手話狂言の上演と、ろう者の演劇をけん引した故・米内山明宏さんの功績を振り返るトークを通じて、手話やろう文化の理解を深め、多様性が尊重される社会のあり方を考えます。



写真提供：日本ろう者劇団

演目：「六地藏」

出演：日本ろう者劇団
 声の出演：一般社団法人 三宅狂言会
 演出・指導：三宅 右近

●上映作品

「プライド 米内山明宏の演劇軌跡(仮)」
 制作：千々岩恵子 / 30分(予定)
 「黒柳徹子さんとの思い出を語る米内山明宏氏」
 制作：宮腰澄人 / 7分(予定)

トークセッション登壇者紹介



まるやま まさき
丸山 正樹

作家。コーダ(ろう者の両親のもとで育つ聴者の子ども)の手話通訳士が主人公のミステリー「デフ・ヴォイス」がNHKでドラマ化(2023年12月放映)。続編に「龍の耳を君に」「慟哭は聴こえない」など。最新刊「手話だからいえること 泣いた青鬼の謎」。



えげい さとし
江副 悟史

日本ろう者劇団代表。手話狂言をはじめ様々な公演に出演。現在、NHK・Eテレ「手話で楽しむみんなのテレビ!」、フジテレビのドラマ「silent」に出演。ドラマ「デフ・ヴォイス」(NHK)の手話監修。

トット基金と日本ろう者劇団

故・米内山明宏氏が1980年「東京ろう演劇サークル」を設立。その後、黒柳徹子氏と出会いトット基金の付帯劇団となり、「日本ろう者劇団」へ改称。1983年、イタリアで開催された世界ろう者会議・演劇祭典に参加するため、黒柳氏の発案で「手話狂言」を始める。手話狂言の指導にあたる和泉流狂言師・三宅右近氏とともに第31回催花賞を受賞。トット基金は黒柳徹子氏が著書「窓際のトットちゃん」の印税を元に1981年に設立した社会福祉法人。就労継続支援B型施設「トット文化館」と「日本ろう者劇団」の運営を行う。

よない やま あき ひろ 米内山明宏さん 1952年-2023年

東京都生まれ。ろう者。俳優、演出家、手話弁士、日本ろう者劇団前代表及び顧問。学校法人明晴学園初代理事長。先天性ろう。ろうの両親を持ち、ネイティブサイナー(手話の母語習得者)。NHK教育テレビ「みんなの手話」講師出演。「手話は語る」「プライド」など手話関連の著書多数。



©百代

参加お申し込み方法

Webフォームかお電話でお申し込みください。

WEB

TEL・FAX(平日・土 9:00 ~ 17:45)



TEL 03-6722-0085
 FAX 03-6722-0084

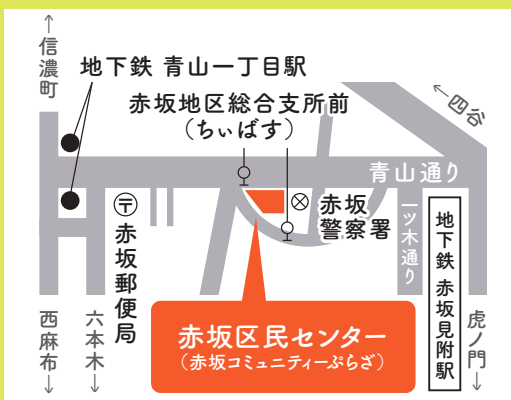
FAXでお申込みの場合は、以下の内容をお知らせください。
 ①氏名 ②人数(2名まで) ③電話またはFAX番号 ④住所(チケット送付先)

締め切り 2024年3月4日(月)

※個人情報は申し込み手続き以外には使用しません。

お問い合わせ 公益財団法人東京都人権啓発センター

〒105-0014 東京都港区芝 2-5-6 芝 256 スクエアビル 1・2F
 TEL 03-6722-0123 FAX 03-6722-0084



港区立赤坂区民センター ホール

港区赤坂四丁目18番13号 赤坂コミュニティーぶらざ内

地下鉄 銀座線・丸ノ内線: 赤坂見附駅下車 A出口徒歩10分
 地下鉄 大江戸線・銀座線・半蔵門線: 青山一丁目駅下車 4番出口徒歩10分
 【港区コミュニティバス(ちいばす)】赤坂ルート44番「赤坂地区総合支所前」下車
 青山ルート44番・125番「赤坂地区総合支所前」下車